学校だより第4号



《生徒の指標》【旭中学校生徒の誓い】

「世界の旭中学校 私がそれを代表する」 旭中生徒会

- 1. 私たちは、心をこめてあいさつをします。
- 2. 私たちは、時間を守り自ら学習に励みます。
- 3. 私たちは、他人の気持ちを尊重し助け合います。
- 4. 私たちは、進んで働きます。
- 5. 私たちは、社会のルールを守り、自信をもって生き抜きます

2年ぶりの体育祭を特集!

6月17日、2年ぶりに体育祭を開催することができました。 本校の体育祭を待っていたかのように関東も梅雨入りし、当日は朝6時頃まで雨が降っていましたが、次第に晴れ間も見えるようになり、午前中は順調にプログラムを進めることができました。しかし、午後は一転して雷雨となり、競技を中断したり、表彰を省略





迫力の選手宣誓

したりといった対応を迫られました。それでも、全競技を無事終 了し、生徒たちが躍動する姿を見ることができました。

万歳三唱では、代表の菅君が「自分が競技を楽しむよりも、友達を応援するのが一番楽しかったです。」とあいさつし、最後に全員で元気よく万歳をしました。

Challenge 2021

生徒たちの声援が梅雨空に響きました。

昨年度は学年別体育大会でしたが、今年は全校での体育祭を実施することができました。やはり、全員が揃い、学年の枠を越えて競い合い、応援し合う 色別対抗は、盛り上がりますし、教育的にも意義があると思います。



今年の色別総合優勝は緑組でした。おめでとう

ございました!









このトロフィを懸けて戦いました。



当日は係の生徒 が撮った写真を HP に随時アッ プしました。



生徒のユーモアあふれる実況も好評でした。







伝統の応援合戦が復活!

待ち望んでいた応援合戦が復活しました。練 習時間が例年よりかなり少なくなってしまい、

1、2年生は未経験ということもあって、どこ

までできるか心配でしたが、朝や放課 後などの限られた時間を有効に使い ながら、3年生が後輩たちに熱心に教 え、当日は見事な演舞を披露すること

ができました。今年で きなかったら、伝統が 途絶えてしまうという 危機感がありました が、しっかり引き継げ



緑組 「竜驤虎視」



「炉火純青」 青組



黄組 「電光石火」

たと思います。どの組も見応え十分な素晴らしい 演舞で甲乙つけ難いところでしたが、 黄組が 1 位 に輝きました。来年も楽しみです。



力強く心地よい太鼓の音が 響き渡りました。

応援合戦のためにお揃いのマスクを用 意し、全員に配布しました。予備が7枚 しかなく、当日忘れる生徒が何人いるか 心配でしたが、一人もいませんでした。



桃組 「桜花爛漫」



赤組 「百花繚乱」

生徒の誓い4:私たちは、進んで働きます。

旭中の体育祭は毎年雨が降ると聞いていましたが、今年もあい にくの雨となりました。雨は夜半から降り続き、校庭にはいくつ もの水たまりができてしまい予定時刻に開会できるか心配でした。 朝6時頃の校庭。池のような状態でした。



が、協力して水取り作業を行い、7時半には水たまりがきれい になくなりました。いつ雨が止むか分からないので、作業開始 時刻は決めていませんでしたが、早い生徒は6時10分に登校 し、校庭に出て一人で作業を始めていました。10分もしない



うちに、2人、3人と生徒が増えていきました。

雨が降るのも伝統ですが、自然と生徒たちが集 まり、何の指示も受けずに自主的に行動すること こそ素晴らしい旭中の伝統だと思います。



○ 生徒の活動の様子を知っていただくため、PTA と協力し YouTube によるラ イブ配信を行いました。 HP にも写真を随時アップしました。 様々なご意見に基づ き、ID とパスワードは保護者の方にのみお知らせしました。YouTube の視聴回 数は2,725回でした。平日にも関わらずご覧くださりありがとうございました。

